

しぼ

1982.10

No.187



あきあじの捕獲作業(標津川)

福沢英雄氏撮影(緑町)

昨年、町内の9河川にそし捕獲されたあきあじは30万尾、うち標津川が17万尾、薫別川が11万尾でした。

この捕獲作業は、8月中旬から12月下旬頃まで行われ、今年の捕獲量も順調で最終的には昨年を上回ると予想されています。

ちなみに、昨年捕獲されたあきあじは4年魚が主と言われ、52年に捕獲・採卵し53年に放流された6,239万尾のうちと見られ、河川が30万尾、沿岸が117万尾の計147万尾、2.36パーセントが田なる川を目指しふるさとに戻ったこととなります。

人口のうごき 世帯数2,184世帯(10) 人口7,318人(34) 男3,656人(16) 女3,662人(18)
(9月1日現在) ()内は前月比

面積 621.47平方キロメートル 位置 東経145度15分 北緯43度28分27秒 広ぼう 東西27キロメートル南北23キロメートル

全運動各地で展開

交通事故死ゼロ管内最長記録更新中



標津町では、九月十八日に交通事故死ゼロ624日を達成しました。この記録は、過去に羅臼町が記録をしておりました623日を更新する根室支庁管内での最長記録となりました。

これもひとえに、「わたくしたちの家庭から、職場から、地域から交通事故は絶対出さない、出させません。」という、全町民の交通安全に寄せる願いが実を結んだものであり、さらに1000日に向っての地域総ぐるみの運動が各所で展開されております。

交通事故死ストップ 建設運輸関係者緊急大会

9月6日

各種自動車や建設機械を数多く保有していることから、いつ交通事故に遭うかもしれない、このため秋の輸送繁忙期に入る前に対策を講じようと、九月六日に標津町建設業協会(榊上田組・上田光夫会長)が主催して、町内の建設、

運輸、大規模事業所(漁協、農協、商工会など)の代表者六十名が参加して、交通安全緊急対策集会在標津町中央公民館で開催されました。

建設、運輸業界の関係者が一堂に会しこの種の集会がもたれたのは初めてのことで、この日は中標津警察署長、正田標津町交通安全協議会長、三宅中標津地方交通安全協会連合会会長に小野町長も加わり交通安全はいかにあるべきか、今後の取組みについて話し合いがなされました。

この集会の中で上田建設業協会会長による交通安全宣言が行なわ



交通安全宣言をする上田会長

シルバー交通指導班来町

9月18日

道警釧路方面本部からシルバー交通指導班が来町し、川北地区のお年寄五十名と幼稚園児二十名の参加を得て、交通安全の学習会が行なわれました。

この日来町した三名の交通巡視員は、だれもがわかりました、覚えやすい交通安全指導をと、人形劇からはじまる道路横断のしかた、指人形による安全確認のしかた、

最後には腹話術で交通安全を呼びかけるなど、参加者には、笑いと言らいいの中の交通安全知識の習得は実に効果があったようです。また来年もぜひきてね」と子供たちに大変モテた一日でした。(なおシルバー交通指導班のシルバーとは、頭髪が白くなっている人、つまり老人のことを指しております。)

れ、八月に別海町で発生した北見のマイクロバスと中標津に会社のあるダンプトラックとの衝突事故は、高校生二人を含む三名の尊い人命が奪われる悲惨なものとなった。わたくしたち建設業者は一つ

ら学童の通行危険地点の改善が要望され、また町会部落会の出席者からは住民のための交通安全施設(信号機など)の設置についてもつぶさに地域の実情をは握している者ならではの意見が出されるなど、大変有意義な集会でした。

交通事故を起すと、それによって社自体の存亡につながる厳しい情況下にあることを踏まえないければならない。別海町の事故を黙過することなく、これを教訓に業界関係者は交通安全運動の先頭にたつていこう」と決意を表明。

引き続き、伊藤標津警察官派出所長を司会者に懇談会が設けられ

この中で町内の各学校の出席者が最後に腹話術で交通安全を呼びかけるなど、参加者には、笑いと言らいいの中の交通安全知識の習得は実に効果があったようです。また来年もぜひきてね」と子供たちに大変モテた一日でした。(なおシルバー交通指導班のシルバーとは、頭髪が白くなっている人、つまり老人のことを指しております。)

交通安全



聖火点火



聖火と交通安全旗入場

六百人が参加 川北地区交通安全集会

9月14日

九月十四日には川北で町会連合会（林 勇会長）が主催した「川北地区交通安全集会」が開かれました。

この集会は、(株)上田組が毎年催している上田組大運動会の開会時のひと時を借りて開催したもので、開会の合図と同時に、パトカーを先頭に交通安全の黄色い旗を手にした青年から五歳の幼児までの六人が川北小学校グラウンドを一周して入場、集会関係者のあいさつ（小野町長、中標津警察署長、林町会連合会長、上田組社長など）のあと、川北地区住民を代表して青年男女二名が、「交通安全宣言」をし事故の無い郷土川北の建設を参加者に訴え、署名簿を小野町長らに手交しました。

集会の終りには、オートバイに乗って「タケちゃんマン」が登場し「大会宣言」、子供たちもいっしょになった文字どおり住民総ぐるみの交通安全集会でした。

なお川北地区では、今年四月をもって交通事故死ゼロ10000日を達成しております。

（また、(株)上田組より交通安全に役立ててくださいと、町ほか三団体にそれぞれ十万円が寄附されました。）

中学生が自転車 交通安全リレーキャラバン



決意表明 標中・川口君

羅臼町から本町を経由して中標津町、根室市から別海町を経由して中標津町までを、自転車に乗って道行く人たちに交通安全を呼びかけようと、九月二十七日に「根室支庁管内・中学生の自転車による交通安全キャラバン」が実施されました。



川北、標津の各中学生の代表が五区間に分けられた国道二四四号線を五人一隊となって並走。羅臼町内の中学生からパトタッチされた

地道な運動が 交通事故絶滅の原点

交通安全の叫びに背を向けるかの如く、交通事故は後を絶ちません。新聞、テレビは毎日のように交通事故を報道しています。

しかし、標津町では住民自らの手によって多彩な交通安全運動が行なわれております。交通事故を無くするためにはどのような運動も効果なし、つまるところは運動者一人ひとりの自覚にまつよりない、という声も聞きますが、果たしてそうでしょうか。ご紹介したのは運動の一部でしたが、このような地道な運動こそが交通事故絶滅の原点ではないでしょうか。

標津町では、根室標津電報電話局が無事故・無違反ゼロを五、四二五日（十月一日現在）記録しております。

家庭、職場での交通安全へのあなたのひと声が地域総ぐるみの運動のひと声になって行きます。あなたの身のまわりに事故が起きてからではもう遅い、きょうからあなたも、家庭そして職場での交通安全指導員になりましょう。



べつあきあじまつり

10月26日行われたあきあじまつりは、あいにくの小雨にもかかわらず1万人の人出でにぎわいました。

また、川鮭は市価の3割程度安く販売され、1人で10本も買う人も見られました。

また、恒例の秋の味覚コーナーでは、あきあじなべ、あきあじそば、鮭の切り味串焼き、とくに、鮭を1本丸ごと焼く1本焼きは、訪れた人の好評を博していました。

子供のあきあじそば早食い競争やヤマベのつかみ捕りには、父や友だちの歓声がとびかいました。

待望のあきあじのつかみ捕りには、好運のフジを引いた50人が代わる代わるいけすに入り奮戦していました。なかには、追いかけるだけでどうしてもつかむことができず、係の者に手伝ってもらいようやく捕獲する光景は笑いをさそっていました。

今年新たに企画された鮭の25メートル競泳“サーモン・ダービー”には、鮭を泳がす魚主や、その着順を予想した観衆がおおいに沸きました。



▲あきあじ即売



つかみ捕り



▲サーモン・ダービー

郵便局だより

今月1日誕生の赤ちゃんにプレゼント

局では簡易保険の創業を記念して、今月1日に生まれた赤ちゃんに記念品を贈呈します。郵便局窓口が局員にお申し出ください。締め切りは10月22日(金)です。

行政相談所開設

“親切、ていねい、迅速な窓口をめざして、”

とき：10月22日(金) 1:30~16:00
ところ：役場会議室

官公庁の仕事についての相談、要望、苦情などどお気軽にご利用ください。

第18回し

国鉄標津線を利用しましょう



▲子供あきあじそば早食い競争



▲あきあじそば、あきあじなべを賞味



▲あきあじ串焼き



▲やまべのつかみ捕り



▲あきあじの

国鉄標津線を利用しましょう

国鉄だより

稔りの秋です ふるさとの味を
安全で正確な国鉄小荷物で

荷物には住所、氏名、電話番号を正確に、受付
時間は8時から17時までです。

問い合わせは根室標津駅 ☎02023へどうぞ

電話局だより



相手が出るまで
しばらく待って

呼び出し音が10回
くらい鳴るまで待
ちましょう。

町社会福祉協議会だより

第4回 社会福祉大会終る

早川永一郎氏に道社会貢献賞伝達

児童会館・図書館・老人施設などの建設を要望

今月は町道民税第二期と国民健康保険税第二期の納期です

最近の厳しい財政状況の中で社会福祉をとりまく環境は、急速に進む高齢化問題、青少年・母子・父子における就職と家庭の問題、心身障害者と健常者とのふれあいなど数多くの福祉課題が山積している時にあたり、地域住民の福祉に対する理解を深め、長期展望に立った福祉の確立を目指すため、町内各分野の方々の参集を得問題解決をはかるとともに、今年度は、とくに青少年の健全育成を主題とし、講演、映画を通じ心の通った住みよい「豊かな郷土づくり」をするために先月十七日、標津町中央公民館において第四回標津町社会福祉大会が行われ、つぎの方々の表彰と合せ北海道共同募金会設立三十五周年記念による表彰者の伝達式を行いました。

なお、主な内容はつぎのとおりです。

表彰者

●子供会設立運営功労者

穂本 満・三上 昭

●身障自立更生功労者

中島 隆・宮本 越家

山川 源治

●母子世帯自立更生功労者

谷村 フミ・佐藤 青

●老人クラブ設立運営功労者

谷内 久蔵・坂口 幸造

奥 喜六・栗栖 俊実

行田 普・田村 豊作

●町会・部落会功労者

井上 朗郎・吉田 易夫

大野 巖

北海道社会貢献賞 早川永一郎

北海道共同募金会長賞(三十五周年記念特別表彰)

●奉仕功労者 今野 忠志

駒山 猛・本村幸次郎

花田 富翁・森 常雄

田村 豊

●寄付功労者 標津漁業協同組合

駒山 猛・奥村 久蔵

佐々木 勇・菊池 十一

前川 勝雄・太田由太郎

花田 富翁・坂口 孫一

南 孝・本間 岩雄

中野佐太郎・田村 正敏

中野能一郎・谷藤 繁男

西山 陽一・戸田利儀治

本村 建治・林 秀雄

皆川稲次郎・本村幸次郎

森岡 保・梅野 克之

昭和五十七年度表彰者

●永年高額寄付者 奥村 久蔵

佐々木 勇・本間 岩雄

本間 清三・梅木 道雄

西山 陽一・中野佐太郎

太田由太郎・植松 キク
後藤 十郎

要望事項

福祉大会では町、国、道につきのことを要望することになりました。

- 一、標津町内に児童会館建設の実現方について
- 二、標津町に老人福祉施設建設の実現方について
- 三、「老人医療費」改正による自己負担分の助成をはかられたい。
- 四、災害遺児に対する見舞金の額の引上げをはかられたい。
- 五、釧路市に国立医科大学の誘致をはかられたい。
- 六、標津町内に図書館建設の実現方について
- 七、サイクリングロードの設置をはかられたい。

〔要旨〕 国道二四四号線の伊茶仁(金山間、道々榎山線の川北)国道二四四号線間まで、歩道を含めた自転車道路を作っていたかどうか。国・道に要請願いたい。

町の主な動き

先月二十六日来町した衆議院議員小沢辰男氏、北村義和氏、渡部恒三氏の三代議員につきのことを要望しました。

〔要旨〕

●北方特別措置法の運用について 今般成立した本措置法の運用にあたっては、既存制度のような形にはまりきったものでなく、地域の特性をおおいに発揮できるように配慮されたい。

●行財政改革がもたらす地方財政への影響について 「行革」の実施は、少なからず地方財政を圧迫することになる。地方の主体性を損なわないよう配慮されたい。

●「北方領土館」の充実について 国益としての北方領土返還の観点から、運動の拠点施設として、「北方領土館」の横に、新しく「北方水族館」を全額国費で併置されたい。

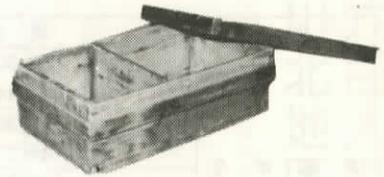
ふるさとの歴史をつづる
民俗資料館

沖弁当箱

沖弁当箱は別名角おはちとも呼ばれ、ご飯を入れて持ち運ぶ道具です。漁夫が漁のため沖合の舟の上で食事をする時、あるいは番屋で食事をする時に使われました。

この沖弁当箱の大きさは、縦五十七センチメートル、横二十八センチメートル、高さ十五センチメートルの長方形をしています。全体が頑丈にできており、内側には中じきりが一枚入っています。

沖弁当箱には、ご飯あるいはにぎり飯、飯べら、はし、茶わんなどの食器類やたくあん、魚などのおかず類を入れてもちました。舟の上では、漁でとれた魚などをみそ汁や刺身にして食



小場武司氏寄贈

べました。弁当箱のふたが、まな板がわりに使われ、包丁のきずがたくさん残っています。

沖弁当箱はにしん漁に使われたのが有名ですが、標津では、ホタテ漁やタコ漁の時などに使われました。とくに、ホタテ漁では、朝の二時・三時から夜の九時近くまで漁を行い、漁の模様で不定期に舟の上で4〜5回の食事をとりました。そのたびに引っぱり出されるのが沖弁当箱でした。こうした沖合いでの長時間の漁も、舟や漁具の近代化によってなくなり、今日では沖弁当箱もほとんど使われなくなりまりました。

(記・梶田事業係長)

本町の交通事故死ゼロ

十月十日で六四六日(根室管内一位)です

北陸製網(株)標津工場 操業始まる

本町に活力の導入、活性化の促進を図る見地から企業の誘致を積極的に進めてきましたが、北陸製網株式会社標津工場(本社・富山県)が今月八日元開発建設部標津道路改良事業所跡に落成、操業を始めました。

この標津工場では、本社で作られた原網を定置網を主に仕立てや修理を行います。従業員も、すでに六人が現地採用されています。



ズーム・イン サークル ⑩ あど 亜土の会

代表 原和枝

亜土の会は、油絵に興味のある人が集まり、人物・静物を中心に活動している会です。現在、亜土の会の会員は十二名、その顔ぶれを見ますと、始めて筆を持つという若奥様から

油絵を描き始めて数十年というベテランまで、週に一回、みんなが集まり協力し合いながら、楽しいひと時を過ごしております。

また、亜土の会の発表の場としては、町の文化協会が主催しています文化祭を中心に年二回、さらに昨年は、中標津にも手を伸ばし展覧会を催し、停滞しそうな活動に新風をと、工夫しております。

活動日は、毎週金曜日の午後七時から九時までの二時間、公民館の実習室をアトリエとして、ほそぼそと活動しておりますので、お気軽にお立ち寄り下さい。詳しいことは、原和枝 ☎ 36



16(自宅)、②2364(勤務先)までご連絡ください。



物価スライド4%に

拠出年金 8月、福祉年金 9月から

◆拠出年金

(57年8月から)

年・金種別		現行	改正
老 齢 年 金	40年年金	869,300 (72,441)	904,800 (75,400)
	25年年金	543,300 (45,275)	565,500 (47,125)
	10年年金	343,500 (28,625)	357,500 (29,792)
	5年年金	292,400 (24,367)	304,300 (25,358)
障 害 年 金	1 級	675,900 (56,325)	703,500 (58,625)
	2 級	540,700 (45,058)	562,800 (46,900)
母子・準母子・遺児年金		540,700 (45,058)	562,800 (46,900)

※母子・準母子年金については、上記の金額に母子加算として年額180,000円(月額15,000円)を加算する。

◆老齢年金の計算式

- ① $1,680円 \times (納付月数 + 免除月数 \times \frac{1}{2}) \times 1.122$
- ② $650円 \times (300 - 被保険者月数) \times \frac{(納付月数 + 免除月数 \times \frac{1}{2})}{被保険者月数} \times 1.122$
- ③ $200円 \times 付加保険料納付月数$

【年金額】年金額は①で計算した額となります。ただし、明治39年4月2日から昭和5年4月1日までの間に生まれた人で、被保険者期間が25年未満の人の年金額は①で計算した額に②で計算した額が加算されます。なお、付加保険料を納めている人は、③で計算した額が上積みされます。

拠出年金

年金額の引上げ

拠出年金額が、五十七年八月から物価スライド分として4%引上げられました。

拠出年金の物価スライドは、前年度の物価が5%を超えて上昇した場合、それに応じて年金額を増額することになっています。ところが、五十六年度の物価上昇は、前年度に比べて4%の上昇と5%を下

保険料額の引上げ

回りましたが、特例的に物価スライドを適用したものです。

皆さんが納めた保険料は、年金を支払うための大切な財源となつていきますので、保険料についてもスライドさせなければ年金の支払額だけ増大し、健全な財政を保つことができません。そのため、五十八年四月からは一カ月五、八三〇円になります。

◆福祉年金

(57年9月から)

年金種別		現行	改正
老 齢 福 祉 年 金		288,000 (24,000)	301,200 (25,100)
障 害 福 祉 年 金	1 級	432,000 (36,000)	452,400 (37,700)
	2 級	288,000 (24,000)	301,200 (25,100)
母子・準母子福祉年金		374,400 (31,200)	392,400 (32,700)

単位：円、()は月額

◎所得制限限度額

(1年間の収入)

区 分		現 行	改 正
本 人 (2人世帯)	老 齢	2,266,000	2,384,000
	障 害	3,000,000	3,150,000
	母子・準母子	3,610,000	据え置き
扶養義務者(6人世帯)		8,760,000	据え置き

単位：円

福祉年金

年金額の引上げ

福祉年金額が、五十七年九月から引上げられました。

引上げ後の年金額は、別表のとおりになっていますが、老齢福祉年金は、扶養義務者の所得によって二段階にわけ引上げを行っています。例えば、扶養義務者の年収が六人世帯で六百万円未満の人に

に、また六百万円以上八七六万円未満の人については月額二万三三〇〇円になっています。

所得制限限度額の緩和

老齢福祉年金・障害福祉年金を受けている方の本人所得制限限度額が別表のとおり緩和されました。なお、母子(準母子)福祉年金を受けている方の本人所得制限限度額及び扶養義務者の制限は据え置きとなっています。

やさしさを隣人に あなたの胸に赤い羽根を(赤い羽根共同募金運動) (12)

標津町表彰式

功労賞、奨励賞 該当者の推せんを

町では、本町の経済、社会、文化などの発展に尽くした人（団体および個人）、または、他の模範となる篤行のあった人の業績をたたえ表彰しています。

ことしの功労賞、奨励賞表彰の該当者の推せんを、十月二十五日まで受け付けます。

推せん書は町総務課にあります。表彰基準はつぎのとおりです。

自治功労賞

多年地方自治の振興発展に貢献し、その功績が特に著しい人。

公益功労賞

多年公益に関する事業に尽力しまたは民生の安定などに貢献し、その功績が特に著しい人。

産業功労賞

多年産業の振興に尽力し、または多年職務に精進し、その功績が特に著しい人。

教育文化功労賞

多年地方教育、文化などの高揚発展に貢献し、その功績が特に著しい人。

青少年善行賞

社会、産業、教育、文化など各般にわたり、その篤行が著しくその業績が顕著な青少年で他の模範となる人。

産業奨励賞

産業活動に従事し、生活、研究または改善活動に著しい業績のある人。

文化賞および文化奨励賞

科学、芸術および教育などを通じ、文化の進展に著しく貢献した人。

「新鮮な野菜を食べて 早く元気になってください」

北標津小中学校生徒が贈る



先月二十八日、北標津小中学校（坂脇安雄校長）の生徒が、町立標津病院を訪れ、「入院患者さんに食べてもらってください」とトマト、キュウリ、ナスなど二百個程を贈りました。

詳しくは、総務課総務係内線107までどうぞ。

なお、表彰式は十一月二十日、中央公民館で行います。

ウス栽培で収穫したもので、昨年はトマトだけを栽培し同病院に贈った際、「来年はトマトのほかにも別な野菜を作り贈ります」という約束が実現したものです。同病院では、この新鮮な野菜をさっそく食卓に出すことにしました。

同校の生徒は、「今後もいろいろな野菜を作り病院に贈ります」と話していました。

備えあれば 憂いなし

町民交通傷害保険とは、もし交通事故にあつた場合、少しでもみなさんのためになるようにと発足したもので、一般にある生命保険を小さくしたようなものです。

万が一あなたや、家族の連れが交通事故で死亡したり、重大な障害を永久に残した場合などに、一月々四十円、年間四百八十円の掛金で、最高百万円の保険金が支払われます。

備えあれば憂いなし。家族全員で交通傷害保険に加入しましょう。詳しい内容を知りたい方、また、加入を希望される方は役場交通防災係内線138、または、川北公民館☎2105までご連絡ください。

人のつぎ

●教育委員会委員

柳沢巽氏（留任）・任期一昭和五十七年十月一日～昭和六十一年九月三十日

●町収入役

助役兼任（前収入役・辰田不折氏は九月三十日を以って勇退されました。）

自家用自動車
(白トラ、白バス)
の使用はやめましょう。

暴力追放平和な社会（社会を明るくする運動啓発標語）

公営住宅入居者募集

町では、現在建設中の公営住宅入居者を募集しています。

- 募集戸数 12戸
- 団地名 緑町団地 4戸
新川上町団地 8戸
- 面積 63.70㎡(2種3LDK)
- 家賃 27,500円前後
- 入居時期 11月中旬
- ◎申し込み方法
申し込み書に給与証明書を添えて、

秋の狂犬病予防注射

10月20・21・22日の3日間、本年度第2回目の狂犬病予防注射を実施します。犬は年2回、狂犬病の予防注射を受けるよう法律で義務づけられています。犬を飼っている方は、他人に迷惑をかけないためにも必ず予防注射を受け、愛犬を狂犬病から守るようにしましょう。

犬の登録も、狂犬病予防法により、生後91日以上の子犬を飼うときは毎年1回、登録するように義務づけられています。未登録の犬を飼われている方は、役場で速やかに登録手続きをしてください。

鑑札と注射済票のメタルは、必ず首輪につけておきましょう。また、鎖につないで飼うようにし、檻(おり)や犬小屋の周りはいつも清潔にしておきましょう。

捨て犬は野犬になり、他人や社会に迷惑をかけます。飼えなくなった犬、

10月30日まで役場総務課に提出してください。

詳しくは、総務課管財係☎内線105までどうぞ。

北海道フリン作戦

秋もすっかり深まり、野山は赤や黄に色づき、サケもふるさとの川に戻ってきています。

「北海道フリン作戦」は、今が強調期間の締めくくり。道路や身の回りに、まだ空き缶がころがっていません。

生まれた小犬で不要なものについては、役場か保健所に相談しましょう。

予防注射日程 (料金は1頭1500円)

月日	実施場所	時間
10月20日	新川上町・稗貫宅前	9:20~9:45
	弥栄町・岡部商店前	10:00~10:40
	栄町・消防署前	10:50~11:20
	栄町・中央公民館前	13:00~14:00
	桜木町・望ヶ丘公園前	14:10~14:30
	双葉町・出口宅前	14:40~15:00
10月21日	崎無異・加瀬宅前	9:30~9:50
	薫別・集落センター前	10:10~11:00
	浜古多糠・坂口宅前	11:10~11:20
	古多糠・部落会館前	13:10~13:30
	忠類・生活館前	13:50~14:40
	伊茶仁・会館前	14:50~15:20
10月22日	東浜町・林宅前	9:20~9:45
	住吉町・生活館前	10:00~10:40
	茶志骨・生活改善センター前	10:50~11:00
	東茶志骨・山本宅前	11:10~11:30
	北標津・林業センター前	13:15~13:30
	川北・公民館前	14:20~15:00
川北・クラーテーション前	15:05~15:20	

んか。

白雪におおわれる冬が、すぐそこまできています。冬仕度といっしょに、身の回りの空き缶も取り除き美しくするおいのある北海道を実現しましょう。

寄付ありがとうございます

～町社会福祉協議会へ～

◎活動資金として

- 聖友標津
- 長谷川 清 新川上町

◎香典返しを廃し

- 大坂 ヤス 桜木町
- ～交通安全対策基金へ～
- (株)上田組 川北旭町

<敬称略>

お誕生おめでとう

おなまえ	住所	保護者
神開 大輔	桜木町	善明
岡部 悦子	新川上町	清弘
三船 菜穂子	薫別	修
池田 宗洋	双葉町	暢
谷口 麻衣	緑町	秀文
中島 明子	旭町	丈
小野 亮子	弥栄町	秀敏

おくやみ申しあげます

おなまえ	住所	年齢
森田 政治	共栄町	73
長谷川ヨシミ	新川上町	83
大坂 善之助	桜木町	85

8月15日から9月14日までの届け出分です。敬称を略させていただきます。

十月三十日防災訓練を実施します(詳しくは後日新聞折込みでお知らせします)

ゴミ収集日程・ゴミは区別して出しましょう

燃えるゴミ	燃えないゴミ
月・木曜日 新川上町・川上町 栄町・緑町	11月10日・12月1日 川北市街地区・伊茶仁
火・金曜日 本町・鳩ヶ丘町 双葉町・桜木町 住吉町・東浜町	11月11日・12月2日 新川上町・川上町 栄町・緑町
水曜日 川北市街地区・伊茶仁 忠類・浜古多糠・薫別 崎無異・古多糠市街	11月12日・12月3日 本町・鳩ヶ丘町 双葉町・桜木町 住吉町・東浜町
土曜日 川北市街地区・伊茶仁 忠類	11月13日・12月4日 崎無異・古多糠市街 忠類・浜古多糠・薫別

広報しべつに対するご意見ご要望がございましたら ぜひご連絡ください

標津町より10月28日・11月18日NHK総合テレビ(午前8時14分から)NHKラジオ釧路第1放送(午後3時56分から)